

ROOFTENT CAMPING Vol.3

{ ウィンターフードで室内温度を 3~5度Cアップ!! }



ウィンターフード
〈コロンブスミディアム用〉
3万1500円



●ルーフテントの外側を覆うのがウィンターフード。空気の層を新たにつくすることで断熱をする

今 回収材した5組のうち、じつに4組がオプション装備として購入しているのがウィンターフードだ。

ナイロン繊維にアルミ箔を蒸着した素材で作られていて、空気の層を作ること、断熱して、寒さからテント室内を守ってくれるものだ。テントでいうところのフライシートのようなものだろうか。

取り付けは、テント本体にすでに縫いつけられている面ファスナーと、ウィンターフードの面ファスナーを付けるだけなので簡単。

キャンプのたびに取り外すのが面倒だと思うなら、取り付けたまま収納できるので、冬期はずっと付けっぱなしにもできる。ジファージャパンのテストによれば、ウィンターフードを付けることで3~5度Cは変わる

という。ユーザーの千葉さんも、ウィンターフードを付けてキャンプに出かけているが、3シーズン用のシュラフを併用することで、寒さは気にならないということだ。
最近はやりの蓄熱式暖房や、昔ながらの湯たんぽを使うことでさらに快適に過ごせる。また夏の日差しを避ける効果もあり。1年中使えるのだ。

●ウィンターフードの上辺と、ルーフテントの上辺を面ファスナーを使って付けていくだけなので、脱着は簡単だ



1

●コロンブスの場合はテントを完全に展開してしまうと手が届かないので、開かないように調整しながら、全周に付ける



2



3

完成!

●ウィンターフードの下辺には全周にヒモが入っていて、前側で引っばってテントを絞ることができる。下側をばたつかないようにして空気の流れをなくして断熱する



4

●畳むときもウィンターフードは付けっぱなしで大丈夫。寒さはもちろん夏の厳しい日差しも和らげてくれる